



大砂土中だより

はつ らつ
澆 刺 と



さいたま市立大砂土中学校

048-684-8004

<http://osato-j.saitama-city.ed.jp>

No.1 1 令和6年3月1日号

「まとめ」と「準備」

校長 上統 昌司

先日、近隣の方から寒桜をいただきました。わざわざ学校に届けていただいたのです。いただいた時には殆どが蕾の状態でしたが、今はほぼ満開となり、綺麗に薄いピンク色の花が玄関で迎えてくれています。この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。春の到来を感じさせてくれるお花のプレゼントは心も温まります。早いもので今年度もいよいよ最後の3月となり、締めくくりの1ヵ月となります。出会いがあれば別れがあり、また出会い、新しい年度が始まっていきます。この節目となる3月を締めくくりの時間と、次への準備の時間の両方の意味として捉え生活することが大切ですね。

2月10日土曜に「大砂土万博」を開催することができました。主に文化部の皆さんの発表の場として企画した行事です。吹奏楽部の演奏、生物科学部の実験や研究発表、家庭科部の作品、美術部の作品、税の作文の発表等、多岐にわたり素晴らしい取組の成果が表現できていました。日頃から活動している内容については、なかなか同じ大砂土中学校の生徒に見せたり、聴かせたりする機会がなかったので、何か良い発表の場を設けることができないか考えていました。当日は、実行委員さん達による開会行事から始まり、それぞれの発表が同時進行していきます。その発表している人達の目の輝き、聴いている、観ている人たちの笑顔や驚きの表情等を目の当たりにした時、やはりこの行事を企画し実施できて、本当に良かったと心から思いました。

人にはそれぞれ個性があり、一人ひとり素晴らしい能力をもっています。その能力を自分自身で高めることもできるし、他の人から導かれ、見いだされることで開花する場合があります。先ず自分自身で高めるためには、最初から「自分には向いていない」と、決めつけず「新たな自分を発見できるかもしれない」と挑戦することが重要です。また、人から勧められた時にも先ずは挑戦してみる。他の人が勧めるという事は、素質があると見込まれている証拠だと思います。大砂土万博でも、一人ひとりが持っている素晴らしい能力を存分に発揮してくれていました。観ている人たちも刺激を受けたことと思います。自分の可能性を伸ばし、未来を変えていきましょう。

最後に、地域の皆様、保護者の皆様、本年度も本校の教育活動に、ご支援、ご理解をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。今後も、引き続き大砂土中学校を温かく見守っていただきますよう、よろしく願いいたします。